

市民の手による企画展開催!
「佐藤重雄・組子の名品展」

「名工が生み出す技の世界」



佐藤重雄さん

都留市在住の組子職人・佐藤重雄さんは、明治四十四年都留市の谷村に生まれました。父・源吉さんは、飾り障子の棧や模様を組み込む「組子」の名人で「組子の源さん」として広く知られ、佐藤さんも「二代目源さん」と呼ばれています。

「組子」とは、障子や欄間、衝立などの建具にはめ込まれた木材を細かく

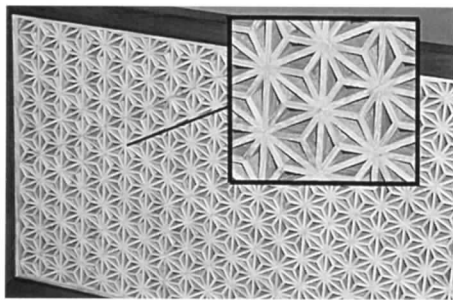
組み合わせで作った美しい模様のことと言えます。巧みな細工を施し釘や接着剤を一切使わず、細かな手作業で一つ一つ丹念に作られます。

佐藤さんの技法は、永年にわたり工夫を積み重ねてこられた名人技であり、百以上の独特の技があります。

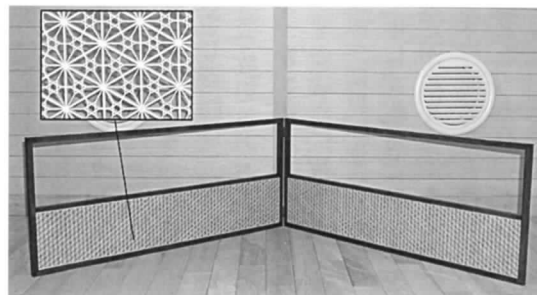
中でもホテルオークラの「麻の葉文」の組子は、葉の数が六万枚にもおよび大作であります。その功績は一九六八年度の卓越技能者として労働大臣表彰を受賞。昭和五十九年にはNHKが半年かけて佐藤さんの「組子」と「透かし彫り」の制作風景を撮影、また、国語の教科書にも「二代目源さん組子ばなし」として紹介されました。今回の企画展では、日本の伝統的な木工芸である「組子」の最高峰の技が都留市にあることを知って頂き、佐藤さんの生み出す端正な意匠美の世界を御覧ください。

会期	2月22日(土)～3月23日(日)
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	毎週月曜日・第三火曜日・祝日の翌日
観覧料金	
一般	300円(210円)
高校・大学生	200円(140円)
小・中学生	100円(70円)
	()内は20名以上の団体料金です。
※3月1・2日は市内の小中学生は入館無料となります。	

佐藤さんから市に寄贈された風炉先屏風 (2点)



「麻の葉」模様



「菊花」模様

◎関連イベント ホテルオークラ「麻の葉文」鑑賞と都内博物館めぐり参加者募集!

「麻の葉文」の組子を鑑賞しながら、ホテルオークラでの食事と都内博物館めぐり

日程	3月2日(日)
募集締切	2月13日(木)午後5時まで
料金	募集人員により1人約10,000円程になります。 (尚、申し込み者の料金は、2月15・16日までに「ミュージアム都留」へ持参してください。)
申込方法	電話にて申し込みを受け付けます。
募集人員	40名(定員になり次第締め切らせていただきます。)
申込・問合せ先	都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008・8608
*「ミュージアム都留」にて企画展を観覧後出発となります。「ミュージアム都留」の観覧料も料金に含まれております。	
旅程	
8:00	9:00
「ミュージアム都留」にて企画展観覧 ــــــــــــــــ 出発 ــــــــــــــــ 都留IC ــــــــــــــــ <中央・首都高速>	
11:00～13:30	14:00～15:00
東京ホテルオークラ(見学・昼食<バイキング>) ــــــــــــــــ 東京国立近代美術館工芸館(見学) ــــــــــــــــ	
15:40～17:00	19:15
江戸東京博物館(見学) ــــــــــــــــ <首都・中央高速> ــــــــــــــــ 都留IC ــــــــــــــــ 発地	

問合せ先

都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008・☎(45)8608 / 分館増田誠美術館(ふるさと会館2階) ☎(45)4111